

感染症発生動向調査事業報告書 令和6年(2024年)
正 誤 表

ページ	行	誤	正
5	後天性免疫不全症候群	290件の届出があった。AIDS患者62人、HIV感染者228人(指標疾患以外の有症候者18人、無症候性キャリア210人)であった。推定感染地は国内226件、国外10件、不明54件であった。推定感染経路は性的接触が255件(同性間191件、異性間31件、両性間10件、性別不明23件)、不明35件であった。	289件の届出があった。AIDS患者62人、HIV感染者227人(指標疾患以外の有症候者18人、無症候性キャリア209人)であった。推定感染地は国内226件、国外10件、不明53件であった。推定感染経路は性的接触が254件(同性間190件、異性間31件、両性間10件、性別不明23件)、不明35件であった。
26	⑨後天性免疫不全症候群 1行目から3行目まで	2024年は290件の届出があり、AIDS患者62人、HIV感染者228人(指標疾患以外の有症状者18人、無症候性キャリア210人)であった。届出の内訳は、性別では男性277人、女性12人、不明1人であった。届出のうち外国籍は42人で、AIDS患者14人、HIV感染者(無症候性キャリア)28人であった。	2024年は289件の届出があり、AIDS患者62人、HIV感染者227人(指標疾患以外の有症状者18人、無症候性キャリア209人)であった。届出の内訳は、性別では男性277人、女性12人であった。届出のうち外国籍は42人で、AIDS患者14人、HIV感染者(無症候性キャリア)28人であった。
26	⑨後天性免疫不全症候群 9行目から15行目まで	HIV感染者のうち無症候性キャリアの210人の内訳は男性202人、女性7人、不明1人で、年齢階級別では10～19歳1人、20～29歳88人、30～39歳69人、40～49歳35人、50～59歳10人、60～69歳3人、70～79歳2人、80～89歳1人、不明1人であった。推定感染地は国内226件、国外10件(中国2件、イギリス、インドネシア、ウガンダ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、フランス、リベリア、コロンビア又はパプアニューギニア各1件)、不明54件であった。推定感染経路は性的接触255件(同性間191件、異性間31件、両性間10件、性別不明23件)、不明35件であった。	HIV感染者のうち無症候性キャリアの209人の内訳は男性202人、女性7人で、年齢階級別では10～19歳1人、20～29歳88人、30～39歳69人、40～49歳35人、50～59歳10人、60～69歳3人、70～79歳2人、80～89歳1人であった。推定感染地は国内226件、国外10件(中国2件、イギリス、インドネシア、ウガンダ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、フランス、リベリア、コロンビア又はパプアニューギニア各1件)、不明53件であった。推定感染経路は性的接触254件(同性間190件、異性間31件、両性間10件、性別不明23件)、不明35件であった。
10	表2-1(1)	後天性免疫不全症候群 2024年の数値 290	後天性免疫不全症候群 2024年の数値 289
37	表3-1(3)	後天性免疫不全症候群 37週 12 、合計 290	後天性免疫不全症候群 37週 11 、合計 289
40	表3-2(3)	後天性免疫不全症候群 江戸川 4 、合計 290	後天性免疫不全症候群 江戸川 3 、合計 289
43	表3-3(3)	後天性免疫不全症候群 不明 1 、合計 290	後天性免疫不全症候群 不明 0 (空白として表記) 、合計 289

※ダウンロード版は修正済みです。